

2023年11月17日

学校法人 熊本 YMCA 学園
理事長 光永 尚生 様

公益財団法人 地方経済総合研究所
代表理事 笠原 慶久

モニタリング検証報告書

1. 検証の対象および目的

本検証は、以下の期間において、学校法人熊本 YMCA 学園（以下、YMCA）が設定した KPI を対象に実施した。

また、本検証は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2022 年 9 月 30 日に発行した。

【検証期間】

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

2. 検証の方法

評価書に掲げた KPI について、担当者へのヒアリングを基に、検証を進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜疎明資料を受入れることで確認している。

3. 検証期間における特記事項

8/4～6	国際青少年平和セミナー（広島ピースセミナー）へ専門学校生参加
8/25～29	ワイズメンズクラブ国際協会アジア太平洋地域ユース・コンボケーション（ネパール開催）へ専門学校生の参加

4. 検証結果

ヒアリングを基に、検証結果を以下の評価基準を参考に、次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	実績	評価
多様性の深化、発展	生徒数および国籍の把握	12 回/年	12 回/年	A
	就職内定率、進学率の適切な把握、検証	就職内定率、 および進学率 100%	100%	A
	生徒との生活相談件数	20 件/年	740 件/年	S
	他施設との交流件数、 交流授業の件数	10 件/年 10 件/年	250 件/年 31 件/年	S
	教職員間の交流機会の件数	3 件/年	17 件/年	S
地域とのパートナーシップ の拡大	パートナー企業、学校数	20 先/年	212 先/年	S
	地域行事への参加件数、 延べ参加人数	5 件/年 100 人/年	3 件/年 15 人/年	B C
	ボランティア延べ参加人数	500 人/年	132 人/年	C
学習環境の変革と 質の向上	ICT 化の進捗状況	進捗状況の把握	就職情報等 の ICT 化	A
	新たな施策、行事の立案、 実施件数	5 件/年	1 件/年	C
	全学でのペーパーレス化の推進	紙の使用 5%削減	9.3%減	S
	教職員の総労働時間の削減 (一人当たり)	3%削減	1.7%減	B

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る

以上